



平成30年3月29日

各 位

会社名 神戸天然物化学株式会社
代表者名 代表取締役社長 広瀬克利
(コード番号 6568 東証マザーズ)
問合せ先 取締役経営企画室長 先砥庸治
(TEL. 078-993-2203)

アミノ酸トランスポーターLAT1を阻害する新規抗がん剤開発候補化合物 に関するライセンス契約締結のお知らせ

神戸天然物化学株式会社（本社：神戸市、社長：広瀬克利、以下、「神戸天然物化学」）、国立大学法人大阪大学（本部：吹田市、学長：西尾章治郎、以下、「大阪大学」）は、このたび、神戸天然物化学と大阪大学とが共同で創製した、がん細胞に特異的に発現するアミノ酸トランスポーターLAT1の阻害剤に係わる特許について、ジェイファーマ株式会社（本社：横浜市、社長：平山健、以下、「ジェイファーマ」）との間で再実施許諾権付独占の実施許諾契約を締結しましたのでお知らせします。

本契約に基づき、神戸天然物化学及び大阪大学はジェイファーマより契約一時金、マイルストーン及びロイヤリティを受領します。

なお、本件による業績への影響は軽微であります。また、今後開示すべき事項が発生した際は、適時に開示いたします。

以上

(参考資料)

・アミノ酸トランスポーターLAT1について

アミノ酸トランスポーターは栄養トランスポーターとして正常細胞にも存在しますが、LAT1は腫瘍細胞に選択的かつ高発現するアミノ酸トランスポーターであり、多くの必須アミノ酸を含む大型側鎖を持つ中性アミノ酸を輸送します。大腸がん、肺がん、前立腺がん、胃がん、乳がん、すい臓がん、腎臓がん、喉頭がん、食道がん、脳腫瘍などの多くのがんで発現が上昇し、すい臓がんをはじめとする多くのがんでLAT1の高発現群は予後不良であることが報告されています。